

ブラウザの先読み機能について

電子ジャーナルやデータベースにおいて短時間で大量にアクセスする行為は契約違反とみなされ、提供元からアクセスを遮断されてしまうことがあります。

Web ブラウザには「リンク先読み機能」がついており、利用者が意図せずとも、大量ダウンロード／大量アクセスを起こしてしまうことがあります。

以下の設定変更により、この機能を無効にさせていただきますようお願いいたします。

《設定手順》

【Microsoft Edge】

「設定」>「Cookie とサイトのアクセス許可」>「Cookie とサイトデータの管理と削除」>「ページをプリロードして閲覧と検索を高速化する」をオフにする。

【Google Chrome】

「設定」>「プライバシーとセキュリティ」>「Cookie と他のサイトデータ」項目を選択し、「ページをプリロードして、閲覧と検索をすばやく行えるようにします」をオフにする。

【FireFox】

URL 欄に「about:config」と入力して Enter キーを押す。

「動作保証対象外になります！」という警告が表示された場合は、「危険性を承知の上で使用する」をクリック。コンフィグ画面の「network.prefetch-next」をダブルクリックで「false」にする。

【Safari (Mac)】

メニューバーの「Safari」>「環境設定」を開く。

「検索」タブの「バックグラウンドでトップヒットを事前に読み込む」のチェックをはずす。

2022 年 10 月 6 日

附属図書館